

平成25年度

単位施策評価表

所属 22500000

保健福祉部 健康増進課

施策	4301 予防対策の強化						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	余地有	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
単位施策目的	各種健診や予防接種の実施、新たな感染症の発生・拡大を防ぐ意識啓発や体制づくり、生活習慣病の予防等を図る。						
成果指標	胃がん検診受診率 国民健康保険人間ドック（一般、脳）受診者数						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [%]	予定	12.00	17.00	22.00	35.00	50.00
		実績	11.60				
	成果指標2 [人]	予定	900.00	940.00	960.00	980.00	1,000.00
		実績	793.00				
		単位コスト	841.74				
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
実績							
単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	851,454		0	0	0	
	実績	667,499		0	0	0	
内部評価	貢献度	人間ドック検診費用の助成や各種検診の受診率の向上は、早期発見早期治療、ひいては医療費の抑制につながり、受診環境の整備は健康づくりの充実に貢献する。					
	達成状況	がん死亡率1位である胃がんの受診率は、目標12.0%に対し11.6%であった。また、国保人間ドック検診の受診者数は、目標値900人に対し793人であり、概ね目標を達成した。					
	課題	本庁各支所での一本化した受診勧奨や、対象者を早めに絞った再勧奨が有効である。人間ドックについては費用助成対象者に未受診者が発生したことが課題である。					
	取組方針	「けんしんパスポート・ガイドブック」として統一した勧奨を実施し、県保健衛生事業団と連携して早めに再勧奨する。また、人間ドック実施機関を増やすことを検討する。					
外部評価	<p>健康の保持増進や予防に対する個人の意識づけは、難しいものであり、単にパンフレットの配布だけでは受診率の向上につながらないので、課題を検証し、例えば、体験談を交えて各地域で説明会を開催するなど創意工夫により向上方策を検討する必要がある。</p> <p>けんしんパスポート・ガイドブックについては、分かりやすいガイドブックの作成に心がけ、単にパスポートやガイドブックを配布するだけでなく、どうしたら活用してもらえるかを検討し、事業が浸透するまでは各地域で説明会を開催しパスポートやガイドブックの活用方法を説明するなど、利用する方の意識啓発を促すためのきめ細かな対策をとる必要がある。</p> <p>成果指標1「胃がん検診受診率」の目標設定が50%であるが、目標を達成できるか疑問が残る。目標達成に向けて創意工夫ときめ細かな対応を講じること。</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	132601	健康啓発事業費				375	100
	132801	医療費通知事業費（栃木）				5,086	100
	134401	後発医薬品利用差額通知事業費				792	100
	270101	健康診査事業費				158,172	100
	270102	健康診査事業費（大平）				2,807	100
	270103	健康診査事業費（藤岡）				2,700	100
	270104	健康診査事業費（都賀）				6,769	100
	270105	健康診査事業費（西方）				1,994	100
	270402	緊急地域雇用創出・がん検診等受診率向上事業臨時職員賃金（大平）				1,214	100
271101	予防接種事業費				334,434	100	

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	国保	款項目	080201	予算事業コード	132701	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他		基本施策		単位施策	
事業名	人間ドック検診事業費															
担当部署	生活環境部 保険医療課 保険担当 国民年金チーム															
係・担当者	2 自治事務 根拠法令等 国民健康保険法 担当者 野中 哲也															
事業の性質	2 自治事務 根拠法令等 国民健康保険法															

事業の概要	<p>(事業完了) (事業期間のない事業は平成30年度) の目標 35歳以上75歳未満の被保険者を対象に、人間ドック(一般、脳)費用の助成を行い、疾病の早期発見、早期治療を図る。 【主要事業】</p>											
達成目標	<p>がん検診受診率・・・50.0% (平成29年度目標値) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数・・・1,000人 (平成29年度目標値)</p>											

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	0	0
一般財源	15,444	16,388
事業費 a	15,444	16,388
人件費 b	375	375
減価償却費 c		

事業費・指標の推移	平成24年度	平成25年度
事業の内容	人間ドック検診費用の助成を行い、疾病の早期発見、早期治療により医療費の削減を図る。被保険者からの要望が高い事業であり継続して実施していく。(検診人数 740人)	人間ドック検診費用の助成を行い、疾病の早期発見、早期治療により医療費の削減を図る。被保険者からの要望が高い事業であり継続して実施していく。(検診人数 793人)
その成果		

総事業費 a+b+c	15,819	16,763
結果指標 1	740.00	793.00
結果指標 2		
指標名	人間ドック検診受診者数	人間ドック検診受診者数 E25目標値900人
算出方法		
単位	人	人
事業の事後評価	妥当性 妥当	妥当性 妥当
コスト削減の余地	無	無
受益者負担	余地有	余地有
上位貢献度	有効	有効
類似事業の有無	無	無
成果向上の余地	有	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)
 ・広報やホームページ等で啓発する。
 ・検診実施機関について地域性や利用状況を考慮して検討を行う。

事業改善計画

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	040101	予算部局コード	270101	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策
事業名	健康診査事業費												
担当部署	保健福祉部 健康増進課 保健予防担当 検診チーム												
係・担当者	係 担当者 栗田寿樹												
事業の性質	2	自治事務	健康増進法										

事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、経(前)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)</p> <p>・敗血症、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導を含む)を実施する。</p> <p>・若年から生活習慣病予防のため、ヤング検診を実施できるがん検診推進事業を実施する。【主要事業】</p> <p>・女性がん及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診する。</p> <p>・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。</p>											
達成目標	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目標)</p> <p>・各種検診の受診率の向上</p> <p>・検診体制の充実</p>											
成果目標	<p>がん検診受診率・・・50.0% (平成29年度目標値)</p> <p>国民健康保険加入者数・・・1,000人 (平成29年度目標値)</p>											

単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額	平成24年度	平成25年度
国庫支出金	6,184	6,856		
県支出金	2,505	4,639		
地方債	0	0		
その他特財	0	0		
一般財源	71,312	127,927		
事業費 a	80,001	139,422		
人件費 b	18,750	18,750		
減価償却費 c	0	0		
総事業費 a+b+c	98,751	158,172		
結果指標 1	84.00	48.00	集団検診の実施回数 年間の集団検診実施回数 H25目標数値48回	
結果指標 2	12,396.00	6,583.00	検診受診者数 年間の総受診者数 H25目標数値6,500人	

事業費指標の推移	事業の内容	その成果
	①特定健康診査 ②各種がん検診、歯周疾患検診、若年者健診 ③後期高齢者健康診査 ④肝炎ウイルス検診無料事業 ⑤女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 ⑥女性がん検診は毎年受診可能 ⑦がん検診精密検査受診勧奨	①特定健康診査 ②各種がん検診、歯周疾患検診、若年者健診(若年者健康診査) ③後期高齢者健康診査 ④肝炎ウイルス検診無料事業 ⑤女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 ⑥子宮がん検診においてHPV検査を導入 ⑦がん検診精密検査受診勧奨 ⑧個別勧奨を実施

指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
集団検診の実施回数	年間の集団検診実施回数 H25目標数値48回	回	妥当	無	余地有	有効	無	有	
検診受診者数	年間の総受診者数 H25目標数値6,500人	人	妥当	無	余地有	有効	無	有	

事業改善計画	<p>(改善内容とその効果を具体的に記入)</p> <p>・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知</p> <p>・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施</p>								
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計 一般	款項目 040101	事務コード 270102	事業区分 01	経常的事業	新規/その他 2	その他	基本施策	単位施策
事業名 健康診査事業費 (大平)	大平総合文 大平健康課 健康増進担当		健康増進法		健康づくりの充実	予防対策の強化		
担当部署 健康課	担当者 新村 亜希子	主 4301	事業期間 H20 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	60,453	千円	

事業の性質 2 自治事務	根拠法令等 健康増進法	達成目標
<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脳卒中、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導含む)を実施する。 ・ 若年から生活習慣病予防のため、ヤング検診を実施する。 ・ 女性がらんと及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診できるようにがん検診推進事業を実施する。【主要事業】 ・ 個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。 		

単位: 千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	1,170	0
県支出金	559	0
地方債	0	0
その他特財	0	0
一般財源	12,867	32
事業費 a	14,596	32
人件費 b	2,775	2,775
減価償却費 c	0	0
総事業費 a+b+c	17,371	2,807
結果指標 1	14.00	15.00
結果指標 2	6,813.00	7,997.00

事業費・指標の推移	平成24年度	平成25年度
事業の内容	①特定健康診査 ②各種がん検診、肝臓ウイルス検診、若年者健康診査、歯周疾患検診、若年者健康診査 ③後期高齢者健康診査 ④肝炎ウイルス検診無料事業 ⑤女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 ⑥女性がん検診は毎年受診可能 ⑦がん検診精密検査受診勧奨	①特定健康診査 ②各種がん検診、肝臓ウイルス検診、若年者健康診査、歯周疾患検診、若年者健康診査 ③後期高齢者健康診査 ④肝炎ウイルス検診無料事業の実施 ⑤女性特有のがん検診においてHPV検査を導入 ⑥子宮がん検診の個別勧奨を実施 ⑦大腸がん検診の個別勧奨を実施 ⑧翌年度健康診査の実施
その成果	がん検診受診率・・・50.0% (平成29年度目標値) 国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数・・・1,000人 (平成29年度目標値)	

事業費・指標の推移	算出方法	事業の事後評価	成果向上の余地
指標名	年間集団健診実施回数 R25目標増数:15回 年間集団健診実施回数 R25目標増数:4,400人	妥当性 妥当	類似事業の有無 有
結果指標 1	集団健診の実施回数	コスト削減の余地 無	上位貢献度 有効
結果指標 2	健診受診者数	受益者負担 余地有	無
		事業の事後評価 妥当	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・ 特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知 ・ 無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施
事後評価備考	

事業

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	040101	予算コード	270103	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	健康づくりの充実	単位施策	予防対策の強化
事業名	健康診査事業費(藤岡)														
担当部署	藤岡総合支 藤岡健康課 健康増進担当 健康増進チーム														
担当部署	藤岡総合支 藤岡健康課 健康増進担当 健康増進チーム														
事業の性質	2 自治事務 根拠法令等 健康増進法														

事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までは、既(向)を、どうしよう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)</p> <p>・糖尿病、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導)を実施する。</p> <p>・若年から生活習慣病予防のため、ヤング検診を実施する。</p> <p>・がん検診推進事業を実施する。【主要事業】</p> <p>・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。</p>														
達成目標	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)の目標)</p> <p>・各種検診の受診率の向上</p> <p>・検診体制の充実</p>														
成果目標	<p>胃がん検診受診率・・・50.0%(平成29年度目標)</p> <p>国民健康保険人間ドック(一般、個)受診者数・・・1,000人(平成29年度目標)</p>														

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算額	平成24年度	平成25年度
国庫支出金	830	0		
県支出金	353	0		
地方債	0	0		
その他特財	0	0		
一般財源	9,032	0		
事業費 a	10,215	0		
人件費 b	2,700	2,700		
減価償却費 c				
総事業費 a+b+c	12,915	2,700		
結果指標1	12.00	10.00	集団検診の実施回数	年間の集団検診実施回数 R28目標数値10回
結果指標2	1,277.00	1,201.00	健診受診者数	年間の総受診者数 R28目標数値1,200人

事業費指標の推移	事業の内容	その成果
	①特定健康診査 ②各種がん検診、若年者健診 ③後期高齢者健康診査 ④肝炎ウイルス検診無料事業 ⑤女性特有がん、大腸がん検診可能 ⑥女性がん検診は毎年受診可能 ⑦がん検診精密検査受診勧奨	①特定健康診査 ②各種がん検診、若年者健診を拡大 ③後期高齢者健康診査 ④肝炎ウイルス検診無料事業の実施 ⑤女性特有がん、大腸がん検診の推進事業 ⑥女性がん検診は毎年受診可能 ⑦がん検診精密検査受診勧奨

事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	妥当	無	余地有	有効	無	有

(改善内容とその効果を具体的に記入)

- ・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知
- ・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施

事業改善計画	
委嘱評価書	

事業

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 25 年度

会計	一般	款項目 040101	予算コード 270105	事業区分 01	経常的事業	新規/その他 2	その他	基本施策	単位施策																																				
事業名	健康診査事業費 (西方)							健康づくりの充実	予防対策の強化																																				
担当部署	西方総合支 西方健康課							主 4301																																					
担当者	健康増進担当 健康 担当者 臼井智子							従																																					
事業の性質	1	法定受託事務	相模法令等	健康増進法																																									
事業の概要	<p>(事業完了 (事業期間のない事業は平成30年度) までの、誰(向)を、どのような方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <p>・脳卒中、心臓病、がんなどの生活習慣病の早期発見と早期治療推進のため、40歳以上の住民を対象に各種検診(特定健診、特定保健指導含む)を実施する。</p> <p>・若年から生活習慣病予防のため、ヤング健診を実施する。</p> <p>・女性がん及び大腸がん検診を無料(クーポン)で受診できるがん検診推進事業を実施する。【主要事業】</p> <p>・個別勧奨(コール)、再勧奨(リコール)事業を実施する。</p>																																												
達成目標	<p>(事業完了 (事業期間のない事業は平成30年度) の目標)</p> <p>・各種検診の受診率の向上</p> <p>・検診体制の充実</p>																																												
成果目標	<p>がん検診受診率・・・50.0% (平成29年度目標値)</p> <p>国民健康保険加入者数・・・1,000人 (平成29年度目標値)</p>																																												
事業費・指標の推移	<table border="1"> <tr> <td>単位：千円、人</td> <td>平成24年度決算額</td> <td>平成25年度決算見込</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>408</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>172</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他特財</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,893</td> <td>269</td> </tr> <tr> <td>事業費 a</td> <td>5,473</td> <td>269</td> </tr> <tr> <td>人件費 b</td> <td>1,725</td> <td>1,725</td> </tr> <tr> <td>減価償却費 c</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総事業費 a+b+c</td> <td>7,198</td> <td>1,994</td> </tr> <tr> <td>結果指標 1</td> <td>4.00</td> <td>4.00</td> </tr> <tr> <td>結果指標 2</td> <td>641.00</td> <td>596.00</td> </tr> </table>									単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込	国庫支出金	408	0	県支出金	172	0	地方債	0	0	その他特財	0	0	一般財源	4,893	269	事業費 a	5,473	269	人件費 b	1,725	1,725	減価償却費 c			総事業費 a+b+c	7,198	1,994	結果指標 1	4.00	4.00	結果指標 2	641.00	596.00
単位：千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込																																											
国庫支出金	408	0																																											
県支出金	172	0																																											
地方債	0	0																																											
その他特財	0	0																																											
一般財源	4,893	269																																											
事業費 a	5,473	269																																											
人件費 b	1,725	1,725																																											
減価償却費 c																																													
総事業費 a+b+c	7,198	1,994																																											
結果指標 1	4.00	4.00																																											
結果指標 2	641.00	596.00																																											
事業の内容	<p>平成 24 年度</p> <p>①特定健康診査 ②各種がん検診、歯周疾患検診、若年者健診 ③若年者健診 ④後期高齢者健康診査 ⑤女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 ⑥がん検診精密検査受診勧奨 ⑦がん検診精密検査受診勧奨</p> <p>事業の内容 その成果</p> <p>平成 25 年度</p> <p>①特定健康診査 ②各種がん検診、歯周疾患検診 (対象者を拡大) ③若年者健診 ④後期高齢者健康診査 ⑤女性特有のがん、大腸がん検診の推進事業 ⑥がん検診精密検査受診勧奨 ⑦がん検診精密検査受診勧奨 ⑧個別勧奨を実施</p>																																												
事業の事後評価	<table border="1"> <tr> <td>単位</td> <td>算出方法</td> <td>指標名</td> <td>算出方法</td> </tr> <tr> <td>回</td> <td>各種検診の実施回数</td> <td>各種検診の実施回数</td> <td>平成25年度目標値：4回</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>検診受診者数</td> <td>検診受診者数</td> <td>平成25年度目標値：600人</td> </tr> </table>									単位	算出方法	指標名	算出方法	回	各種検診の実施回数	各種検診の実施回数	平成25年度目標値：4回	人	検診受診者数	検診受診者数	平成25年度目標値：600人																								
単位	算出方法	指標名	算出方法																																										
回	各種検診の実施回数	各種検診の実施回数	平成25年度目標値：4回																																										
人	検診受診者数	検診受診者数	平成25年度目標値：600人																																										
事業の事後評価	<table border="1"> <tr> <td>妥当性</td> <td>コスト削減の余地</td> <td>受益者負担</td> <td>上位貢献度</td> <td>類似事業の有無</td> <td>成果向上の余地</td> </tr> <tr> <td>妥当</td> <td>無</td> <td>適正</td> <td>有効</td> <td>無</td> <td>有</td> </tr> </table>									妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	妥当	無	適正	有効	無	有																								
妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地																																								
妥当	無	適正	有効	無	有																																								

(改善内容とその効果を具体的に記入)

- ・特定健診実施に伴う健診受診体制の整備と受診者への啓発、周知
- ・無料クーポン検診の未受診者への再勧奨を計画的に実施

事後評価備考